

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		C級コーチ・キッズリーダー講義（講義）			
担当教員		直井規男		実務経験の有無	
対象学科		PF、FB、MR		対象学年	
必修・選択の別		必修		単位数	
		2		時間数	
32					
授業の内容・目的等		日本サッカー協会公認C級コーチライセンス・キッズリーダー取得を目指す。インストラクター経験豊富な講師からスキルを習得する。			
使用教材等		パワーポイント、キッズドリル他			
回数	授業項目			備考	
1・2	ガイダンス、実技（ゲーム）				
3・4	分析①、②				
5・6	実技（テクニック）				
7・8	戦術①②				
9・10	実技（戦術）				
11・12	プランニング（講義、実技）				
13・14	実践指導				
15・16	発育発達と一貫指導、サッカーの協議精神				
17・18	キッズリーダー総論				
19・20	体験学習（ボールを使ったゲーム）				
21・22	体験学習（ボールを使ったゲーム）				
23・24	指導案作成				
25・26	指導実践				
27・28	指導実践				
29・30	指導実践				
31・32	まとめ				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		47FAインストラクターとして指導歴あり			

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		戦術理論/ゲーム分析Ⅰ（講義）				
担当教員		橋谷英志郎・吉原健太郎		実務経験の有無		有
対象学科		PF、FB、MR		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		試合の撮影・編集・分析方法を学び一連のゲーム分析の流れを把握し、分析ソフトの活用方法を身に付ける。現役分析者による実践的講義を展開。				
使用教材等		パワーポイント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション・総論			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	アナリスト仕事論					
5・6	映像撮影					
7・8	分析入門（全体）					
9・10	分析入門（チーム）					
11・12	資料作成法					
13・14	発表技術					
15・16	分析入門（セットプレー）					
17・18	分析入門（集団）					
19・20	分析入門（個人）					
21・22	映像加工技術					
23・24	パターン分析					
25・26	発表トレーニング					
27・28	発表トレーニング					
29・30	アナリストの時間管理					
31・32	プレゼンテーション			グループごとに発表		
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		サッカークラブチームでゲーム分析を担当している。				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		戦術理論/ゲーム分析Ⅱ（講義）			
担当教員		橋谷英志郎・吉原健太郎		実務経験の有無	
対象学科		PF、FB、MR		対象学年	
必修・選択の別		必修		2年	
		単位数		時間数	
		2		32	
授業の内容・目的等		試合の撮影・編集・分析方法を学び一連のゲーム分析の流れを把握し、分析ソフトの活用方法を身に付ける。現役分析者による実践的講義を展開。			
使用教材等		パワーポイント			
回数	授業項目			備考	
1・2	復習・確認テスト			1年次の内容の復習と習熟度の確認	
3・4	プレーモデル				
5・6	自チーム分析				
7・8	自チーム分析				
9・10	敵チーム分析				
11・12	敵チーム分析				
13・14	発表トレーニング				
15・16	データ収集と取扱い				
17・18	アナリスト時間管理（実践）				
19・20	アナリスト時間管理（実践）				
21・22	トレーニング分析				
23・24	分析資料の振り返り				
25・26	発表トレーニング			グループごとに発表	
27・28	発表トレーニング			グループごとに発表	
29・30	アナリストの将来像				
31・32	まとめ・確認テスト				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		サッカークラブチームでゲーム分析を担当している。			

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		スポーツ外傷基礎知識（講義）				
担当教員		小泉有弘		実務経験に有無		有
対象学科		PF、FB、MR		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		スポーツ中に起こりうる外傷・傷害を学び、予防法や対処法を学ぶ。 現役トレーナーによる実践的な理論を習得する。				
使用教材等		パワーポイント、配布プリント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション、総論			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	人体の構造					
5・6	人体の構造					
7・8	足関節の傷害					
9・10	足の傷害（膝関節）					
11・12	足の傷害（膝関節）					
13・14	足の傷害（大腿部）					
15・16	足の傷害（大腿部）					
17・18	足の傷害（下腿部）					
19・20	足の傷害（下腿部）					
21・22	腰部の傷害					
23・24	腰部の傷害					
25・26	頭部外傷					
27・28	頭部傷害（脳震盪他）					
29・30	上半身（腕部・腹部・胸部）					
31・32	まとめ					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		サッカークラブチームのトレーナーとして20年以上の経験あり。				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		ルール講習/審判Ⅰ（講義・実技）				
担当教員		直井規男		実務経験の有無		有
対象学科		PF		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		サッカー・フットサルのルールを理解するとともに、審判取得のための講習やプロ審判講義を受ける。サッカー指導者の立場からルールを学ぶ。				
使用教材等		配布プリント				
回数	授業項目			備考		
1・2	サッカーの歴史					
3・4	競技場について					
5・6	ボール					
7・8	競技者					
9・10	競技者					
11・12	用具・主審					
13・14	主審					
15・16	副審その他審判員					
17・18	副審その他審判員					
19・20	試合時間・試合結果					
21・22	オフサイド					
23・24	オフサイド・不正行為					
25・26	不正行為					
27・28	フリーキック・ペナルティキック					
29・30	スローイン・コーナーキック					
31・32	ゴールキック・まとめ					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		47FAインストラクターとして指導歴あり				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		ルール講習/審判Ⅱ（講義・実技）			
担当教員		直井規男		実務経験の有無	
対象学科		PF		対象学年	
必修・選択の別		必修		2	
		単位数		時間数	
				32	
授業の内容・目的等		サッカー・フットサルのルールを理解するとともに、審判取得のための講習やプロ審判講義を受ける。サッカー指導者の立場からルールを学ぶ。			
使用教材等		配布プリント			
回数	授業項目			備考	
1・2	復習・確認テスト			1年次の内容の復習と習熟度の確認	
3・4	オフサイド				
5・6	オフサイド				
7・8	オフサイド				
9・10	ファウル				
11・12	ファウル				
13・14	不正行為				
15・16	不正行為				
17・18	フリーキック				
19・20	フリーキック・ペナルティキック				
21・22	ペナルティキック				
23・24	スローイン				
25・26	スローイン・ゴールキック				
27・28	ゴールキック				
29・30	コーナーキック				
31・32	まとめ・確認テスト				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		47FAインストラクターとして指導歴あり			

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		スポーツ概論（講義）				
担当教員		武藤惇史		実務経験の有無		有
対象学科		PF		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		スポーツ概論全般の意義・文化・歴史・国際理解・経済などを学ぶ。 有資格者によりスポーツの全体像を把握する。				
使用教材等		パワーポイント、配布プリント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション、少年期のスポーツ			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	発達期の身体的・精神的特徴					
5・6	少年期に特徴的な怪我や病気					
7・8	中高年者他対象に合わせた指導法					
9・10	女性とスポーツ、障害者とスポーツ					
11・12	スポーツと怪我・病気					
13・14	競技力向上とマネジメント					
15・16	健康管理法					
17・18	スポーツによる外傷・傷害とその対策					
19・20	スポーツのメカニズム					
21・22	地域振興とスポーツとの関係					
23・24	指導者の法的責任					
25・26	リハビリテーションとトレーニングの関係					
27・28	メンタルマネジメントの必要性					
29・30	トレーニング理論、指導計画					
31・32	まとめ、確認テスト					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		サッカークラブ運営スタッフとしての経験あり。スポーツマネージャー有資格者				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		コーチング論Ⅰ（講義）			
担当教員		直井規男		実務経験の有無	
対象学科		PF		対象学年	
必修・選択の別		必修		単位数	
		4		時間数	
		64			
授業の内容・目的等		コーチングの本質を理解し、指導者としての資質を育むための基礎的知識を身に付ける。経験豊富な指導経験者からノウハウを学ぶ。			
使用教材等		パワーポイント、配布プリント			
回数	授業項目			備考	
1～4	オリエンテーション			科目の概要・目的・計画を説明する	
5～8	スポーツとしてのサッカーとは何か				
9～12	サッカールールの歴史				
13～16	戦術論・技術向上論				
17～20	競技力向上論				
21～24	コーチング論基礎・実践				
25～28	コーチング方法論・年代別コーチング論				
29～32	ゲーム戦術・分析、フィジカルトレーニング論				
33～36	サッカー用語				
37～40	実技				
41～44	キック（座学・実技）				
45～48	ドリブル（フェイント座学・実技）				
49～52	ドリブル（ターン座学・実技）				
53～56	ヘディング（座学・実技）				
57～60	守備（座学・実技）				
61～64	まとめ（座学・実技）				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		47FAインストラクターとして指導歴あり			

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		コーチング論Ⅱ（講義）					
担当教員		直井規男		実務経験の有無		有	
対象学科		PF		対象学年		2年	
必修・選択の別		必修	単位数		4	時間数	64
授業の内容・目的等		コーチングの本質を理解し、指導者としての資質を育むための実践的知識を身に付ける。経験豊富な指導経験者からノウハウを学ぶ。					
使用教材等		パワーポイント、配布プリント					
回数	授業項目				備考		
1～4	守備（インターセプト）						
5～8	守備（1対1）						
9～12	守備（ポジショニング）						
13～16	守備（総論）						
17～20	攻撃（シュート）						
21～24	攻撃（シュート）						
25～28	攻撃（チャンスメイク）						
29～32	攻撃（チャンスメイク）						
33～36	攻撃（サポート）						
37～40	攻撃（サポート）						
41～44	攻撃（ビルドアップ）						
45～48	攻撃（ビルドアップ）						
49～52	攻撃（クロス）						
53～56	攻撃（クロス）						
57～60	攻撃（クロス）						
61～64	まとめ・確認						
成績評価基準							
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満							
実務経験教員の経歴		47FAインストラクターとして指導歴あり					

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		イベント概論Ⅰ（講義）				
担当教員		武藤惇史		実務経験の有無		有
対象学科		FB、MR		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		スポーツ全般における大会運営や会場運営の基礎知識を学び、イベント検定の取得を目指す。				
使用教材等		パワーポイント、配布プリント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション、サッカー業界のイベント			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	イベントとは何か					
5・6	現代のイベントの概念					
7・8	サッカークラブのイベント					
9・10	メディアの活用法、イベントの広報活動					
11・12	クラブのグッズとイベントの関係					
13・14	イベント企画・立案					
15・16	イベント企画書作成法①					
17・18	イベント企画書作成法②					
19・20	イベント企画書作成法③					
21・22	イベント予算の作成法					
23・24	イベント企画会議					
25・26	イベント企画演習（グループワーク）					
27・28	イベント企画演習（グループワーク）					
29・30	イベント企画発表					
31・32	イベント企画発表講評、まとめ					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		サッカークラブ運営スタッフとしての経験あり。スポーツマネージャー有資格者				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		イベント概論Ⅱ（講義）					
担当教員		武藤惇史		実務経験の有無		有	
対象学科		FB、MR		対象学年		2年	
必修・選択の別		必修	単位数		2	時間数	32
授業の内容・目的等		スポーツ全般における大会運営や会場運営の基礎知識を学び、イベント検定の取得を目指す。					
使用教材等		パワーポイント、配布プリント					
回数	授業項目				備考		
1・2	復習、イベント開催に向けて				1年次の内容の復習と習熟度の確認		
3・4	イベントの必要性と意義						
5・6	イベント開催準備（企画内容の整理）						
7・8	イベント開催準備（企画内容の整理）						
9・10	イベント開催準備（予算案の作成）						
11・12	イベント開催準備（予算案の作成）						
13・14	イベント開催準備（営業資料の作成）						
15・16	イベント開催準備（広報戦略の策定）						
17・18	イベント開催準備（運営方法の策定）						
19・20	イベント開催準備（マネジメントの策定）						
21・22	イベント開催準備（グループワーク）						
23・24	イベント開催準備（グループワーク）						
25・26	イベント開催準備（グループワーク）						
27・28	イベント開催後の反省						
29・30	イベント開催後の反省						
31・32	まとめ、確認						
成績評価基準							
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満							
実務経験教員の経歴		サッカークラブ運営スタッフとしての経験あり。スポーツマネージャー有資格者					

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		リーグ概論（講義）				
担当教員		菅谷昌広		実務経験の有無		有
対象学科		FB、MR		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		国内外のサッカーリーグに関する知識を学び、ライセンス取得者からライセンス制度や規約の内容を学ぶ。				
使用教材等		パワーポイント、配布プリント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	日本のサッカーリーグの歴史					
5・6	日本サッカーのリーグ構成					
7・8	プロサッカーリーグとアマチュアサッカーリーグ					
9・10	Jリーグの規則					
11・12	JFLの規則、地域リーグの規則					
13・14	日本のサッカーリーグと海外の関係					
15・16	日本のサッカーリーグの課題と将来					
17・18	海外のサッカーリーグの歴史					
19・20	世界4大リーグ					
21・22	セリエA、ラ・リーガ					
23・24	プレミアリーグ、ブンデスリーガ					
25・26	その他ヨーロッパのサッカーリーグ					
27・28	北中米・南米のサッカーリーグ					
29・30	アジアのサッカーリーグ					
31・32	まとめ、確認					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		日本サッカー協会公認A級コーチとして豊富な指導歴あり。				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		クラブ運営・実践論Ⅰ（講義）				
担当教員		武藤惇史		実務経験の有無		有
対象学科		FB、MR		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		栃木シティやしながわシティのクラブスタッフを招き、より実践的なクラブ運営について学ぶ。				
使用教材等		パワーポイント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	サッカークラブの歴史と将来像					
5・6	栃木シティフットボールクラブの基本理念					
7・8	クラブ組織論					
9・10	クラブコンセプトと方向性					
11・12	チーム管理の業務内容					
13・14	U-25の活動と意義					
15・16	U-25の監督業務					
17・18	マネージャー、ホペイロ業務					
19・20	ユースチームの監督業務					
21・22	マネージャー、ホペイロ業務					
23・24	チームトレーナーの活動と業務					
25・26	広報の活動と業務					
27・28	育成組織の活動と意義					
29・30	アカデミー組織と活動					
31・32	まとめ					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		サッカークラブ運営スタッフとしての経験あり。スポーツマネージャー有資格者				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		クラブ運営・実践論Ⅱ（講義）			
担当教員		武藤惇史		実務経験の有無	
対象学科		FB、MR		対象学年	
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数
授業の内容・目的等		栃木シティやしながわシティのクラブスタッフを招き、より実践的なクラブ運営について学ぶ。			
使用教材等		パワーポイント			
回数	授業項目			備考	
1・2	復習、確認テスト			1年次の内容の復習と習熟度の確認	
3・4	チームの現況報告・課題				
5・6	関東リーグとクラブにおける広報活動の課題				
7・8	営業活動と意義（総論）				
9・10	営業活動と意義（各論）				
11・12	市場調査の必要性				
13・14	ホームゲームでの活動内容と課題				
15・16	運営事業部の活動内容（総論）				
17・18	運営事業部の活動内容（各論）				
19・20	商品政策				
21・22	後援会活動の意義と地域連携				
23・24	スポンサー獲得の必要性と課題				
25・26	スタジアムの管理				
27・28	練習場、付帯設備の管理				
29・30	ホームゲームとアウェイゲームの課題				
31・32	まとめ				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		サッカークラブ運営スタッフとしての経験あり。スポーツマネージャー有資格者			

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		クラブ経営学（講義）				
担当教員		武藤 惇史		実務経験の有無		有
対象学科		FB、MR		対象学年		1年
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数	32
授業の内容・目的等		国内外のサッカーリーグに関する知識を学び、クラブ経営の基礎を学ぶ。 実際にクラブ経営に携わった教員からクラブ経営の実情を学ぶ。				
使用教材等		パワーポイント、配布プリント				
回数	授業項目			備考		
1・2	オリエンテーション			科目の概要・目的・計画を説明する		
3・4	サッカークラブの収入構造					
5・6	日本のサッカークラブの経営状況（総論）					
7・8	日本のサッカークラブの経営状況（Jリーグ）					
9・10	日本のサッカーリーグの経営状況（JFL）					
11・12	日本のサッカーリーグの経営状況（地域リーグ）					
13・14	スタジアムビジネスの現状					
15・16	東南アジアのサッカービジネス					
17・18	東南アジアのサッカービジネス					
19・20	中国のサッカービジネス					
21・22	中国のサッカービジネス					
23・24	ヨーロッパのサッカービジネス					
25・26	ヨーロッパのサッカービジネス					
27・28	観客動員の方法					
29・30	サッカークラブビジネスの将来像					
31・32	まとめ、確認					
成績評価基準						
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満						
実務経験教員の経歴		サッカークラブ運営スタッフとしての経験あり。スポーツマネージャー有資格者				

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		地域連携論（講義）			
担当教員		菅谷昌広		実務経験の有無	
対象学科		FB		対象学年	
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数
授業の内容・目的等		ホームタウンの概念を学び、地域や行政との連携方法について学ぶ。 地域ならびに行政と連携した経験をもとに講義を展開する。			
使用教材等		パワーポイント資料			
回数	授業項目			備考	
1・2	オリエンテーション、サッカークラブの将来像			科目の概要・目的・計画を説明する	
3・4	地域クラブの現状と課題				
5・6	地域の現状把握と連携				
7・8	地域の学校の現状と課題、連携方法				
9・10	自治体の仕組、地域団体の仕組				
11・12	地域の問題解決策（講義）				
13・14	地域の問題解決策（発表）				
15・16	クラブ活動と地域貢献度				
17・18	寄附・スポンサー獲得の手法				
19・20	メディア、行政等を利用した広報活動				
21・22	広報活動（講義）				
23・24	広報活動（演習）				
25・26	地域の課題解決策（講義）				
27・28	地域の課題解決策（発表）				
29・30	地域の課題可決策（講評）				
31・32	まとめ				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		日本サッカー協会公認A級コーチとして豊富な指導歴あり。			

CITY FOOTBALL ACADEMY授業計画（シラバス）

科目		マネージャー概論（講義）			
担当教員		畠匡輝		実務経験の有無	
対象学科		MR		対象学年	
必修・選択の別		必修	単位数	2	時間数
授業の内容・目的等		マネージャー・ホパイロとしての基礎を講義を通して学ぶ。 現役マネージャーの実務経験から実践的スキルを学ぶ。			
使用教材等		パワーポイント資料			
回数	授業項目			備考	
1・2	オリエンテーション・マネージャー総論			科目の概要・目的・計画を説明する	
3・4	強化部門について				
5・6	育成部門について				
7・8	普及部門について				
9・10	運営部門について				
11・12	広報部門について				
13・14	事業推進部門について				
15・16	営業部門について				
17・18	試合運営について				
19・20	キャンプ・遠征について				
21・22	スタジアム設備について				
23・24	試合オペレーションについて				
25・26	Jリーグ規約について				
27・28	JFL規約について				
29・30	地域リーグ規約について				
31・32	まとめ・確認テスト				
成績評価基準					
規程出席率を充足したうえで、定期試験の成績を主として、レポート及び授業態度を総合のうえ、下記のA～Eまでの5段階評価において認定する。前期40点、後期60点を分配し、学年末に100点満点として評価する。 A評価：90点以上、B評価：80点以上90点未満、C評価：70点以上80点未満、D評価：60点以上70点未満 E評価：60点未満					
実務経験教員の経歴		サッカークラブの主務、マネージャーとして実務経験あり			